

## 音楽のまちづくり

# NHK交響楽団メンバーによる 室内楽コンサート～金管五重奏～



長谷川 智之さん  
(トランペット)



山本 英司さん  
(トランペット)



木川 博史さん  
(ホルン)



古賀 光さん  
(トロンボーン)



池田 幸広さん  
(チューバ)

日11月20日(日) 14:00～ しまなみ交流館

曲 目 J.S.バッハ：小フーガ ト短調、G.ファナビー：空想・おもちゃ・夢、M.アーノルド：金管五重奏第1番Op.73、  
L.バーンスタイン：ウェスト・サイド・ストーリーよりマリア・トゥナイト・アメリカ ほか  
※曲目は変更になる場合があります。

料 一般(1・2階席) 2,000円、一般(3階席) 1,500円、  
18歳以下(1・2階席) 1,000円、18歳以下(3階席) 800円(全席指定)  
※未就学児の入場はご遠慮ください。※電話での申込も受け付けますが、座席の指定はできません。

チケット販売開始 9月22日(木)

チケット取扱 しまなみ交流館、啓文社各店、チケットぴあ(Pコード223-625)

しまなみ交流館 ☎0848-25-4073/9:00～開館時間内/火曜日休館

※今後の状況により内容・出演者等は変更になる場合があります。詳しくは文化振興課HPをご覧ください。



▲文化振興課HP



## 驚きと喜び、尾道での時間

アレクサンドラ・ブラスネック (アメリカ) ALT

尾道での生活は、驚きでいっぱい。英語を教えている小中学校で、町探検中に、用事を済ませている時に、ここ尾道で毎日、私は何かしら新しいことを学んでいます。

鴨が学校のペットになることを知らなかった私、今では毎週、英語を教えに御調西小学校に行った時に、鴨を見るのが楽しみになりました。味噌汁は野菜から作られると思っていた私、料理教室の先生が「鰹出汁」について教えてくれるまで、そう信じていました。教育会館の近くに住んでいる野良猫たちは、魚は好きだけど、サンドイッチから落ちたハムは好きでないので、決して口にしない等、多くのことを学んでいます。そうそう、私が訪問する学校の少なくとも1人以上の子どもが、私の名前を本名の「アレクサ先生」ではなく、「エイゴ先生」と思い込んでいることも知っています。

尾道ラーメンの成分、様々な方法で挨拶してくれる児童生徒たち、商店街の皆さんの優しさ……このような小さな驚きが、私の毎日に、喜びをもたらしてくれます。

旅に出ること、旅先でいろいろな人と話をすること、世界を見て、そこで学んだ小さなことを楽しむこと、これらの言葉を、これを読んでいるあなたにお伝えしたいと思います。

☎尾道市国際交流推進協議会事務局(秘書広報課内 ☎0848-38-9395)



# 日本遺産「村上海賊」の 日本遺産認定継続が決定しました

このたび、文化庁の日本遺産審査・評価委員会における審査を経て、日本遺産「“日本最大の海賊”の本拠地：芸予諸島—よみがえる村上海賊“Murakami KAIZOKU”の記憶」が日本遺産認定継続することが決定しました。

平成28年度から6年間の村上海賊魅力発信推進協議会(事務局：尾道市・今治市)の活動実績と今後の地域活性化計画が審査され、日本遺産認定継続が認められたものです。これからも引き続き、日本遺産のまち尾道市の情報発信や普及啓発を進めていきます。

## 村上海賊のストーリー *Murakami KAIZOKU*

戦国時代、宣教師ルイス・フロイスをして“日本最大の海賊”と言わしめた「村上海賊」“Murakami KAIZOKU”。理不尽に船を襲い、金品を略奪する「海賊」(パイレーツ)とは対照的に、村上海賊は掟に従って航海の安全を保障し、瀬戸内海の交易・流通の秩序を支える海上活動を生業としました。その本拠地「芸予諸島」には、活動拠点として築いた「海城」群など、海賊たちの記憶が色濃く残っています。尾道・今治をつなぐ芸予諸島をゆけば、急流が渦巻くこの地の利を活かし、中世の

瀬戸内海航路を支配した村上海賊の生きた姿を現代において体感することができます。

### ●村上海賊の情報はとちり



murakami-kaizoku.com  
▲日本遺産  
村上海賊HP

## 日本遺産村上海賊の主な構成文化財



因島村上家伝来資料群



青陰城跡



白滝山



椋浦の法楽おどり



光明寺の浪分観音

☎文化振興課(☎0848-20-7425)